

## 味噌蔵町地区

〔距離〕約 3.7km 〔時間〕約 60分 〔坂・階段〕なし

**スタート** 常福寺～①八坂五山（松山寺）～②廣濟寺～③西光寺～④田井菅原神社～  
⑤善行寺～⑥椿原天満宮～⑦天神町緑地～⑧旧天神町こまちなみ保存区域

**～ゴール** 常福寺

### コース概要

常福寺から八坂を右手に進むと寺院が並び立ちます。まっすぐに伸びた美しい八坂を過ぎると八坂五山と称される寺院が並び立ちます。菅原道真ゆかりの神社、旧天神町こまちなみ保存区域など、金沢らしい風情が感じられるコースです。

### ①八坂五山

かつて付近に木こりが通う八つの坂があり、そのうちの残った1つが八坂と名付けられた。延長約 50m のすらりと真っ直ぐに伸びた美しい坂道で、崖下に並び建つ寺院を八坂五山と称する。



### ④田井菅原神社

ご神体は、田邊左衛門という者が菅原道真より賜った自画像と伝えられている。後の喜兵衛の代に田邊家は三代利常より代官を拝命。明治期に田邊邸内に神社が建てられ、明治 13 年（1880）、田井の生産神となった。芭蕉句碑がある。

### ⑥椿原天満宮

菅原道真を祀り、永仁 5 年（1297）、京都北野天満宮より勧請された。その後、前田家の祈願所となり、金浦郷の総社と称した。寛永年間（1624～44）、「椿原山」と称する現在地に移転し、明治期には椿山神社に改称した。

### ⑦天神町緑地

こまちなみ保存区域（天神町）のシンボルとなっている緑地からは、卯辰山の山並みを眺めることができる。芝生広場のほか、回廊と和風庭園、加賀の椿を中心とした 27 品種 120 本が植栽されているツバキ園がある。（開花期：12 月中旬～4 月中旬）



### ⑧旧天神町こまちなみ保存区域

藩政期以来、金沢城下から越中南砺地方を結ぶ旧街道、通称「オコ谷往来」へと至る街道沿いに形成されたまちなみ。「天神町」の町名は、寛永 12 年（1635）に当地に遷座した田井天神社（現椿原天満宮）にちなんでいる。かつては、桶屋や鍛冶屋などの商売屋が多くあったまちで、伝統的な町家建築が、旧街道らしく曲がりくねった道路に面して軒を連ねる様子がよく残されている。

